

稲沢市も補聴器購入助成制度創設!

やるじゃん!



「高齢者補聴器助成事業」認知症予防のために非課税世帯で聴覚障害を理由とする

身障者手帳を持たない70歳以上の高齢者を対象に補聴器の購入費用を助成 助成額上限3万円×30人。予算額90万円。党議員の質問みのる!

犬山市に続き稲沢市でも補聴器購入助成が新年度予算に盛りこまれました。一方、北名古屋市では財政難を理由に長年続いてきた補聴器助成制度の廃止提案がされています。



お辞めください河村市長

江上議員の質問を歪曲する減税議員を厳しく批判

3.3.-5 | 中 日 |

名古屋市会資料

リコール問題巡る発言

大村秀章知事へのリコール運動を巡る河村たかし市長の責任を追究した共産党議員の発言について「名誉毀損になりかねない」と指摘した減税議員に対し、この日の本会議で「猛者と発言の撤回」を求める決議が可決された。しかし減税側は反論して撤回を拒否。議場はヤジが飛び交い、険悪な空気に包まれた。発端は二月二十五日の本

飛び交うヤジ

会議、リコール運動に触れた共産の江上博之議員は河村市長について「中心人物であることがはっきりしている」として大村議員に発言すらしら述べていない」と、責任を問いた。これに対し、市長を支持する減税の大村光子議員は「あなたも市長が署名の偽造に加担したかのような発言は、市長の政治姿勢に対し無

署名、名誉毀損になりかねない」と改めて主張。言論封殺の意図はないとした。

減税議員「市長の名誉毀損に」 4党派反発、撤回求め決議

「いとたしなめ、議長に議事録の精査などを求めた。減税以外の四党派が提出した決議案は、江上議員の発言について「市長が署名の偽造に加担した」というものでなかった」と指摘した上で「発言は真実を述べた。河村市長は自席で険しい表情を浮かべ「中心人物だ」ということを証明しなさいよ。じゃないと名誉毀損ですよ」と不規則発言を飛ばした。これに対し、

大村議員は議場で、江上議員の発言について「全体として、記者団に「俺の側が立証するべきだ」と述べた。河村市長は本会議後、記者団に「俺の側から俺に聞かないか、発言機会を与えられなかったことに怒りをあらわにした。」

各地の介護保険料

東三河広域連合は第8期から統一の介護保険料に。準備基金54億円のうち34億円を取り崩して基準月額を4990円に。値上げ4、値下げ4

豊橋市	4813円から176円値上げ
田原市	4871円から119円値上げ
蒲郡市	4503円から487円値上げ
東栄町	4825円から165円値上げ
豊川市	5181円から191円値下げ
新城市	5213円から223円値下げ
設楽町	5125円から135円値下げ
豊根村	5418円から428円値下げ

知多北部広域連合

(東海市・知多市・大府市・東浦町)



の介護保険料は基準月額で第7期の5073円から460円値上げし5533円に。約22億円の準備基金のうち取り崩しは約4億円。

西三河地区から介護保険料の動向をおくっていただきました。

据え置き(基準月額) 3自治体

安城市	(5290円)
刈谷市	(5200円)
知立市	(4650円)

値上げ(基準月額7→8 値上げ額) 7自治体

みよし市	4040円→4600円	560円値上げ
幸田町	4300円→4800円	500円値上げ
碧南市	4860円→5300円	440円値上げ
岡崎市	5390円→5720円	330円値上げ
豊田市	5200円→5500円	300円値上げ
高浜市	5700円→5820円	120円値上げ
西尾市	5200円→5300円	100円値上げ

津島市 基準保険料5300円で据え置き。保険料段階は12から13段階に。移行する合計所得360万円以上は値上げ。基金投入は427,095千円

予算議会の奮闘おつかれさま

長丁場ですががんばりましょう。質問や議案の賛否で迷ったときは自治体部まで相談を。宣伝や対話、党勢拡大も奮闘を!

